

第3 1回放送番組審議会

議事録

平成22年5月14日

すまいるエフエム株式会社

番組審議会議事録

1 開催年月日 平成22年5月14日 金曜日 午後7時30分より

2 開催場所 志木市本町 時遊空間・ぎゃんぐ

3 委員の出席 委員の総数 7名

出席委員数 5名

出席委員の氏名 山谷 真名 委員長

野島 安広 副委員長

狩野 悦夫

木下 里美

野口 敏明

放送事業者側出席者氏名

代表取締役 柏木 恭一

制作・審議会担当 勝村 一介

番組制作担当 中島 直美

4 議題

[報告事項] 1. その他

[諮問事項] なし

[審議事項] 1. 番組「あさか めぐっチャオ♪」について

2. その他

[協議事項] 1. その他

5 議事の概要

放送事業者側から開会の挨拶の後、議題審議に入った。

6 審議内容

議長 はじめに報告からお願いします。

局員 開局して3周年、4年目に入った。

6月26日に審議会の皆さん、スポンサー、役員、番組スタッフを集めてパーティを行うので、ぜひ出席して欲しい。

議長 今日は、番組を担当されている中島さんも出席されています。

「あさか めぐっチャオ♪」についてお願いします。

委員 初めて番組を聴いた。

1曲目が終わって栗原さんの紹介がいきなり入りびっくりした。そして、突然曲が始まりアッ、と思ったが、流れはこれで判断できた。

朝霞のことの説明が難しく、はっきり判らなかつた。場所などが何処なのかな、と思うことがあったので、イメージがし辛かった。

聴いている人にとっては、流れちゃうんじゃないかなと思う。

興味はあったので聴いていたが、知っている地名の部分はかなり安心して聴けた。

毎回（トークの）尺のとり方が違うので、どのようにやっているのか。

局員 収録の時にはあまり尺は意識していない。編集のときに曲などで調整している。

委員 この回の番組自体は、あまり長くは感じなかつた。

委員 1つ（1本）目は3曲流れていた。

広沢観音についての入り方は、私にとって良い感じであった。毎回同じなのかな、と思ったが、BGMが非常に良く合っていた。

特に、曲が終わった後の（次のトークへの）入り方が良かった。

BGM、選曲ともに良かった。曲は「空」をテーマにした選曲なんだ、と後から思った。

2本目は（朝霞）浄水場の話が長かったためか、この回は2曲であった。

その、聴いた2本目はエンディングテーマが長く入っていた。

委員 広沢観音が「くろさわかんのん」と聞こえていて、何処だろうと思った。

放送が日曜の朝ということで、爽やかな感じであった。

栗原さんの話で、浅草観音、広沢観音、もう一つの観音様と私の判らないことを知れて良かったかなと思う。湧き水の話なども、そういうものがあるんだなと思った。

こういう番組は、大勢の人に聴いて貰いたいと思った。

委員 番審の場で言う意見は、普通のリスナーは聞き流してしまう部分が多いことだと思う。

中島さんは開局からやられていて、生（放送）もよく聴いていて、特に朝霞の人なので、すごい構成だと感じた。ぜひ教科書として残すべきだと思った。

学芸員の方に話を伺うことは普段は無いことで、番組自体も教科書の様だと思った。

（番組の内容について）あまり突っつくところはない。トークも構成、選曲ともに良かった。

落ち着いた口調であり、中島さんは元気の良い番組のイメージだったので、こういう風にも話せるのかと驚いた。中島さんは開局当初に比べて、断然良くなってきた。

選曲も非常に良く、時間的にも聴き易かった。

他の人などには「ね」が多いとか、オンオフの話の切り替えとかを突っ込むが、今回は無かった。

委員 すごく面白い番組だと思った。

中島さんも柔らかく話していたが、さらに栗原さんが滑らかで、話しがとても上手であった。

朝霞に住んでいるが、難しく感じる場所があり、場所などわからない部分もあった。

重要な部分は、もう少し繰り返す部分があっても良いのではないかな。

トーク自体は聴きやすく、その場所へぜひ行ってみたいと思った。

中島さんのアクセントで気になる部分があると、一緒に聴いていた娘が言っていた。

このままだと（内容が）難しいので、もう少し砕いて話をしてもらえると、さらに子どもに向けた教材になるのではないかな。

小学校に宣伝とかして、番組を利用してもらえると良いかもしれない。

委員 こういう（地域の）話が出る人がまだいるので、小学校3・4年になると地域のことを学ぶようになるので、（学校の）先生方向けにライブラリ化して、皆に聞いて貰えるようにしたらどうか。先生だけではなく、地元に関心のある人にも発信できるのではないかな。

委員 中島さんは、番組を聴いた中ではイメージ出来なかった。
元々こういう人だとは、思わなかった。

委員 テレビは目で見てすぐ分かるが、ラジオは耳からなので、観音様などの話は想像を働かせないといけないので、もっと細かく説明を入れてもらおうと良いかも。

委員 あとで調べられる人はネットなどで調べるが、もう少し補足を入れたほうが良いのかもしれない。

委員 番審で無い人達は、（地名などを）聴き違いをしてもあまり気にならないかも。

委員 健全な子供達は良いが、目の見えない子などはラジオという媒体で残しておくのは良いかも。

委員 他の番組とは違い、この番組のライブラリー化を考えて欲しい。

委員 歴史については本当に面白い。身近にあるものが、驚きは大きい。

委員 放送を聴いているとCMが増えてきたように思える。
（サイマルラジオなど）他の手段をもっとアナウンスした方が良いのではないか。
「ホームページを見てください」と言っても、実際にホームページを見る人というのは、まだまだ少ないと思う。（自分の）親の世代だと尚更だと思う。
ラジオの中でも言って行って欲しい。

委員 テレビとは違う、ラジオの良さがあると思う。地元のFMの良さを伝えられるかだと思う。
もっと今の子供達にも聴いてもらえるようにして欲しい。

委員 先日、和光市役所に行って、すまいるエフエムのことを話したが、職員にももっと出てもらうのが良いと言う話をした。

委員 行政の人にこそ、パブリシティが判っているので、FMの価値をもっと知る必要があると思う。職員にもぜひもっと聴いて欲しい。

委員 これからは、何かもっと“客寄せ”になることを派手にやった方が良いと思う。

その他 今後の審議会について、日程を確認した。
次回開催予定は、平成22年6月18日午後7時30分より。

- 7 審議機関の答申または改善に対してとった措置
担当者に報告し、今後の番組制作の参考とした。
- 8 審議機関の答申または意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、
方法及び年月日
5月17日（月）社内にて報告した他、社内掲示を行った。
- 9 その他の参考事項 なし

社名	すまいるエフエム株式会社
----	--------------